

○ 令和元年東日本台風や令和2年7月豪雨等、近年、全国各地で水災害が激甚化・頻発化する中、平田川水系においても、流域全体でハード・ソフト一体となった事前防災対策を進める必要があることから、あらゆる関係者の協働により、以下の取り組みを実施していくことで、流域における浸水被害の軽減を図る。

■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・河川改修
- ・河川浚渫
- ・ポンプ場の改修
- ・森林の整備・保全および治山対策

■ 被害対象を減少させるための対策

- ・水害リスクを考慮したまちづくり
- ・防災まちづくりの検討に必要な情報の整備

■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ・浸水想定区域図やハザードマップ等の作成・周知
- ・河川監視体制の強化
- ・防災メール等の多様な手段による情報の発信・伝達
- ・出前講座等を活用した防災教育の推進
- ・防災士等の人材の育成・確保
- ・自主防災組織の育成や活動の支援
- ・要配慮者利用施設における避難確保計画の作成や避難訓練の促進



【位置図】



平成26年8月 浸水被害状況



平成14年9月 浸水被害状況



山口県土木防災情報システム



凡例

- 二級河川
- 流域界
- 洪水浸水想定区域【計画規模(1/30)】
- 洪水浸水想定区域【想定最大】
- 洪水浸水想定区域図の公表済み区間

※地理院地図に浸水想定範囲を追記して掲載
※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

○ 平田川水系では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、流域のあらゆる関係者が一体となって、以下の工程で「流域治水」を推進する。

| 区分 | 対策内容 | 実施主体 | 工程 | | |
|---------------------|-------------------------------|---------------|--------------------|------------------------|-----|
| | | | 短期 | 中期 | 中長期 |
| 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策 | 河川改修 | 山口県 | 護岸工、橋梁工、河道掘削工等 | | |
| | 河川浚渫 | 山口県 | 河川浚渫 | | |
| | ポンプ場の改修 | 岩国市 | R5完了 | 平田ポンプ場 | |
| | | | | 小舛ポンプ場 | |
| 森林の整備・保全及び治山対策 | 山口県 | 森林の整備・保全、治山対策 | | | |
| 被害対象を減少させるための対策 | 水害リスクを考慮したまちづくり | 岩国市 | 立地適正化計画の運用・改定 | | |
| | 防災まちづくりの検討に必要な情報の整備 | 山口県 | 多段階な浸水リスク情報 | | |
| 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策 | 浸水想定区域図やハザードマップ等の作成・周知 | 山口県、岩国市 | 作成・周知・利活用 | | |
| | 河川監視体制の強化 | 山口県、岩国市 | システム更新 | 簡易型水位計・河川監視カメラ等の整備・利活用 | |
| | 防災メール等の多様な手段による情報の発信・伝達 | 山口県、岩国市 | 機能強化・普及・啓発 | | |
| | 出前講座等を活用した防災教育の推進 | 山口県、岩国市 | 防災教育の充実・強化 | | |
| | 防災士等の人材の育成・確保 | 岩国市 | 防災士資格取得補助金制度の運用 | | |
| | 自主防災組織の育成や活動の支援 | 山口県、岩国市 | 率先避難体制の整備・地域防災力の向上 | | |
| | 要配慮者利用施設における避難確保計画の作成や避難訓練の促進 | 山口県、岩国市 | 避難の実効性の確保 | | |

